



2021年3月期 第3四半期 決算説明会

富士フイルム ホールディングス株式会社

2021年2月9日

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2021年3月期 第3四半期(9ヵ月) 決算概要

FUJ:FILM

2021年3月期第3四半期 決算のポイント

■2021年3月期 3Q/9ヵ月業績

(億円)

		3Q		9ヵ月				
	実績	対前	i年	実績	対前	年		
売上高	5,760	-203	-3.4%	15,734	-1,550	-9.0%		
営業利益	640	+44	7.4%	1,205	-311	-20.6%		
株主帰属 四半期純利益	589	-7	-1.1%	1,265	+58	4.8%		

- ✓ヘルスケア領域と高機能材料分野を中心に販売が好調に推移し、
 - 3Qは対前年営業増益。9ヶ月累計で上期までの減益幅を縮小
- ✓ **当社株主帰属四半期純利益は9ヶ月累計で過去最高益**。富士ゼロックス完全 子会社化による非支配持分帰属損益改善や、投資有価証券の評価益などが寄与
- ■2021年3月期 通期業績予想
 - √売上は2兆1,800億円(-300億円)に修正
- ✓営業利益は170億円上方修正し、1,600億円
- √株主帰属当期純利益は350億円上方修正し、過去最高益となる1,600億円
- ✓業績予想の見直しを踏まえ、年間配当予想を5円引き上げ(95円→100円/株)
- ✓次期中期経営計画「VISION2023」は2021年4月中旬に発表予定

富士フイルムホールディングスの2021年3月期 第3四半期の業績ですが、 売上高は1兆5,734億円、営業利益は1,205億円となりました。

新型コロナウイルス感染症の流行拡大抑制への対応や、新たに生まれた需要を取り込むことで、 ヘルスケア領域と高機能材料分野の事業の売上を伸ばし、第3四半期の営業利益が対前年増 益となり、9ヶ月累計で上期までの減益幅を縮小しました。また、9ヶ月累計の当社株主帰属四 半期純利益は、2006年に富士フイルムホールディングスを持株会社とする現在の体制に移行し て以来最高益となる、1,265億円となりました。当社の業績は、着実に回復しています。

通期業績予想についてですが、足元の業績と第4四半期の状況を見て、売上高は300億円下方修正しますが、営業利益は170億円の上方修正を行い1,600億円にします。株主帰属当期純利益は、350億円の上方修正を行い、過去最高益となる1,600億円を達成します。

配当予想について、業績予想の上方修正を踏まえ、年間配当予想を5円引き上げ、11期連続の増配となる、100円とします。

世界が新型コロナウイルス感染症の流行という未曽有の危機に直面し、流行抑止に貢献するため、当社はグループの総力をあげて取り組んでいます。また、この一年、先行き不透明な状況の中でも、事業ポートフォリオの最適化を進め、収益力向上のために徹底したコスト管理を行う一方、成長領域であるヘルスケアを中心に積極的な投資を決定するなど、メリハリをつけた経営の舵取りを実践してきました。今まで以上に強固になった経営基盤をベースとした、次期中期経営計画「VISION2023」を、2021年4月中旬に発表します。

21年3月期	第3四半期(9	カ月) 決算	既要		FUJiFIL						
2021年	3月期 第	3四半期	業績 (202	20年4月~12	月)						
					(単位:億円)						
			9ヵ月累計								
	2020年3月期 2021年3月期 対2020年3月期 為替影響 ^{対2020年3月期} 為替影響 ^{対2020年3月期}										
売上高	17,284	15,734	-1,550	-155	-1,395						
ルコー	100.0%	100.0%	-9.0%		-8.1%						
営業利益	1,516	1,205	-311	-52	-259						
白未刊曲	8.8%	7.7%	-20.6%		-17.1%						
税金等調整前	1,665	1,748	83	-92	175						
四半期純利益	9.6%	11.1%	+5.0%		+10.5%						
当社株主帰属	1,207	1,265	58	-64	122						
四半期純利益	7.0%	最高 8.0%	+4.8%		+10.2%						
1株当たり 当社株主帰属 四半期純利益	294.76円	316.42円	21.66円		因(対前年度)						
為替 : 米ドル	109円	106円	3円高	営業利益における 原材料価格影響:▲4億円							
: ユーロ	121円	123円	2円安	/永杓木竹岬竹泉/音 . ▲ 41总门							

2021年3月期 第3四半期の業績について、

コロナ影響を強く受けたドキュメントソリューションの販売減などにより、

売上高は、前年比9.0%減の1兆5,734億円、

営業利益は、前年比20.6%減の1,205億円となりました。

株主帰属四半期純利益は、富士ゼロックスの完全子会社化で非支配持分帰属損益を改善したことや、ヘルスケアを中心としたベンチャー企業への戦略的投資で、大きく価値を上げた投資有価証券の売却益、および評価益を計上したことによって、前年比4.8%増の1,265億円となりました。こちらは冒頭でもお伝えした通り、富士フイルムホールディングスを持株会社とする現在の体制に移行して以来の最高益となります。

2021年3月期 第3四半期(9ヵ月) 決算概要 **FUJ:FILM** セグメント別 連結売上高/営業利益 為替影響 売上高 2021年 対前年度 為替影響除く 2020年 3月期 3月期 ヘルスケア 3,508 3,801 293 (+8.3%) -53 346 (+9.8%) 7,412 ヘルスケア&マテリアルズ 7,370 -90 48 -42 (-0.6%) (+0.6%) 7,211 6,178 -32 -1,001 ドキュメント -1,033 (-14.3%) (-13.9%) イメージング 2,661 2,186 -475 (-17.9%) -33 -442 (-16.6%) 合計 15,734 -1,550 17,284 (-9.0%) -155 -1,395 (-8.1%) *セグメント間取引消去後 (単位:億円) 営業利益 2020年 2021年 対前年度 為替影響 為替影響除く 3月期 3月期 ヘルスケア 160 (+80.8%) -26 186 (+94.0%) ヘルスケア&マテリアルズ 708 826 118 (+16.7%) -40 158 (+22.3%) ドキュメント 805 462 -343 -6 -337 (-41.8%) (-42.6%) 274 イメージング 141 -133 -6 -127 (-48.5%) (-46.3%) 全社/連結調整 -271 -224 47 0 47 1,516 1,205 -311 (-20.6%) -52 -259 (-17.1%)

続いて、セグメント別の業績ですが、各セグメントの売上・利益はご覧の通りです。 詳細は次のスライドよりご説明します。

2021年3月期 第3四半期(9ヵ月) 決算概要 **FUJ!FILM** セグメント別 概況 ■ ヘルスケア&マテリアルズ (-0.6%) -42 118 (+16.7%) ・メディカルシステムでは、新型コロナ影響により通期の売上は減少するも、肺炎診断のための回 診用X線撮影装置や携帯型超音波診断装置の販売伸長に加えて、内視鏡販売が好調に 推移し、第3四半期の売上が対前年増加。 ・バイオCDMOでは、バイオ医薬品のプロセス開発および製造受託が好調に推移。2019年8月 に買収完了したデンマーク拠点の連結効果も寄与し、売上が大幅に増加。 ・再生医療では、バイオ医薬品製造用途の培地販売などが好調に推移し、売上が増加。 ・電子材料では、在宅勤務拡大によるデータセンター用サーバーの需要増加などを背景に、プロ セス材料の販売が好調に推移し売上が増加。 ・ディスプレイ材料では、モニター、タブレット、TV向けに販売が拡大し、売上が増加。 ・売上は、バイオCDMOや再生医療が好調なヘルスケア領域、 及びマテリアルズ領域のうち、高機能材料分野が増収。 ・営業利益は、ヘルスケア領域、高機能材料分野での増収と、 徹底的なコスト削減で新型コロナ影響を挽回し大幅増益。

まずは、ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション部門の業績の概要を説明します。 ヘルスケア領域ですが、

メディカルシステムは、病院への営業活動自粛や商談遅延などの新型コロナ影響により、通期の売上は減少しましたが、肺炎診断のための回診用X線撮影装置や携帯型超音波診断装置の販売が伸長したことに加えて、中国市場での内視鏡販売が好調に推移し、第3四半期の売上は対前年増加に転じました。

バイオCDMOは、バイオ医薬品のプロセス開発および製造受託が好調に推移しました。2019年8月に買収完了したデンマーク拠点の連結効果も寄与し、売上が大幅に増加しました。今年度の売上目標1,000億円達成に向けて、計画通りに進捗しています。

再生医療は、米国子会社「FUJIFILM Irvine Scientific」が展開するバイオ医薬品製造用途の培地販売などが好調に推移し、売上が増加しました。

マテリアルズ領域の状況について、

電子材料は、在宅勤務拡大によるデータセンター用サーバー需要の増加などを背景に、CMPスラリーや先端レジストなどプロセス材料の販売が好調に推移したことで売上が増加しました。

ディスプレイ材料では、モニター、タブレット、TV向けの販売が拡大したことにより、売上が増加しました。

グラフィックシステムは、刷版需要の減少に加え、新型コロナ影響によるイベントの自粛に伴いポスターやチラシなどの印刷需要が減少し、売上は減少しました。

ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション部門は、バイオCDMOや再生医療が好調なヘルスケア領域、及びマテリアルズ領域のうち、高機能材料分野が増収となりました。

営業利益は、ヘルスケア領域、および高機能材料分野の増収と、徹底的なコスト削減で新型コロナ影響を挽回し、大幅増益となりました。

2021年3月期 第3四半期(9ヵ月) 決算概要 **FUJ!FILM** セグメント別 概況 ドキュメント ソリューション 売上局 対前年度 営業利益 対前年度 6,178 -1,033 (-14.3%) 462 -343 (-42.6%) ・オフィスプロダクト&プリンターでは、新型コロナ影響によるオフィスの稼働低下などにより、プリントボ リュームが減少した一方、複合機の販売台数は日本、中国およびアジアパシフィック地域で対前 年増加。 ・プロダクションサービスでは、新型コロナ影響による経済の先行き不透明感から投資が抑制され、 販売台数が減少。 ・ソリューション&サービスでは、新型コロナ影響により営業活動の制限などを受け減収。 ・在宅勤務・新たな働き方を支援するソリューションの販売が増加。電子文書管理システム 「DocuWorks」、全国のセブン・イレブン店頭に設置されたマルチコピー機を利用した「ネットプリン ト®サービス」、強固なセキュリティのネットワーク環境を実現するサービス「beat」や、オフィスに届く ファクス文書を自宅で確認が出来るペーパーレスファクスソリューションなどの販売が好調に推移。 ・売上は、新型コロナ影響に加え、アジア通貨安により減収。 ・営業利益率は着実に回復(10:6.8%、20:7.0%、30:8.6%)。 厳しい環境下においても確実に利益を創出。

ドキュメントソリューション部門の業績の概要について説明します。

オフィスプロダクト&プリンターは、新型コロナ影響を受けてオフィスの稼働が低下したことなどにより、 プリントボリュームは減少しましたが、複合機の販売台数は、日本、中国、およびアジアパシフィック地域において対前年増加しました。

プロダクションサービスは、新型コロナ影響による経済の先行き不透明感から投資が抑制され、 販売台数が減少しました。

ソリューション&サービスは、新型コロナ影響により営業活動の制限などを受け、売上は減少しました。

新型コロナウイルス感染症の流行が再拡大するなど、事業を取り巻く環境が厳しさを増す中、在宅勤務・新たな働き方を支援するソリューションの販売が増加しています。国内外で累計770万ライセンスを販売している電子文書管理システム「DocuWorks」、全国のセブン・イレブン店頭に設置されたマルチコピー機を利用した「ネットプリント®サービス」、強固なセキュリティのネットワーク環境を実現するサービス「beat」や、オフィスに届くファクス文書を自宅で確認が出来るペーパーレスファクスソリューションなどの販売が好調に推移しました。

ドキュメント ソリューション部門は、新型コロナ影響に加えて、 アジア通貨安による為替マイナス影響を受け売上高は減少しました。

営業利益は、新型コロナ影響による減収により減益となりましたが、営業利益率は着実に回復しています。コロナ以前から業務の生産性向上や製品の開発期間の短縮、コスト削減といった業務改革に徹底的に取り組んできたことで損益分岐点を引下げ、厳しい環境下でも利益を出せる体質になっています。

2021年3月期 第3四半期(9ヵ月) 決算概要 **FUJ!FILM** セグメント別 概況 ■ イメージング ソリューション **■ ☆☆☆** -133 (-48.5%) ・フォトイメージングでは、カラーペーパーの需要減に加え、新型コロナ影響による店舗の休業や 外出規制により全体の売上が減少するも、インスタントフォトシステムの第3四半期の売上は 対前年増加。「instax mini 11」やスマートフォン用プリンター「instax mini Link 」などの 販売が好調に推移。 ・電子映像では、デジタルカメラ市場全体が厳しい状況にある中でも、「FUJIFILM X-T4」や、 「FUJIFILM X-S10」などのミラーレスカメラの販売が好調に推移し、第3四半期の売上は 前年並みまで回復。 ・光学デバイスでは、イベント自粛の影響が大きい放送・シネマ用レンズの販売減などにより、 売上が減少。 ・売上は、新型コロナ影響により、世界各国での外出規制や、各種 イベントの自粛・中止などの影響を受けて減収も、インスタントフォ トシステムの第3四半期の売上は対前年増加。 ・第3四半期の営業利益率は前年並みの水準まで回復し、9ヶ月 累計で黒字化。

イメージングソリューション部門の業績の概要について説明します。

フォトイメージングは、カラーペーパーの需要減少に加え、新型コロナ影響による外出規制、店舗の休業により減収となりましたが、インスタントフォトシステムの第3四半期の売上は、対前年増加に転じました。「instax mini11」やスマートフォン用プリンター「instax mini Link」などの販売が、欧米、中国を中心に好調に推移しました。

電子映像は、デジタルカメラ全体の市場環境が厳しい状況の中、高速オートフォーカスや高い動画性能を評価されている「FUJIFILM X-T4」や、小型・持ち易いグリップ・強力手振れ補正の評価が高い「FUJIFILM X-S10」などのミラーレスカメラの販売が好調に推移し、第3四半期の売上は前年並みまで回復しました。

光学デバイスでは、イベント自粛の影響が大きい放送・シネマ用レンズの販売減などにより、 売上は減少しました。

イメージング ソリューション部門は、主に新型コロナ影響により対前年で売上高は減少しましたが、インスタントフォトシステムの第3四半期の売上が対前年増加に転じるなど、販売は着実に回復しています。

第3四半期の営業利益率は前年並みの水準まで回復し、9ヶ月累計で黒字に転換しました。

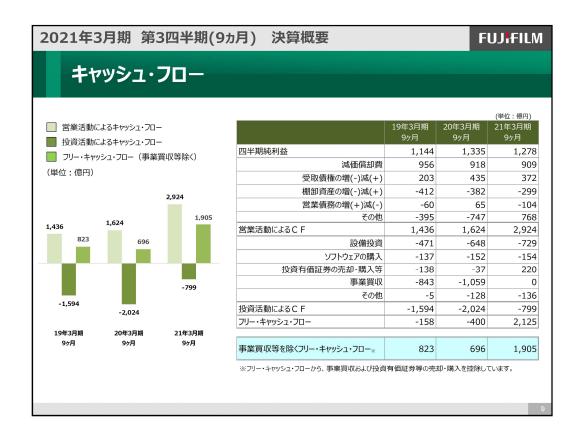


バランスシートについて説明します。

2021年3月期12月末時点の資産合計は、

2020年3月期末時点と比べ、現金及び現金同等物の増加などにより、482億円増の 3兆3,699億円となりました。

負債は、社債および借入金の減少などにより、822億円減の1兆2,457億円、株主資本は1,277億円増の2兆810億円となりました。



最後に、キャッシュ・フローについて説明します。

営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少などにより、2,924億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資などにより、799億円の支出となりました。 この結果、事業買収等を除くフリー・キャッシュ・フローは、1,905億円となります。

経済環境等の先行きが不透明のため、2021年3月期は、設備投資等へのキャッシュ配分は、成長機会や投資効率を精査し、優先順位をつけて実施してきました。また、ROICとCCを経営管理に導入することで、キャッシュの創出力とバランスシートの管理を強化し、健全な財務体質を維持しています。

2021年3月期 第3四半期決算の説明は以上です。





2021年3月期 第3四半期 決算説明会

2021年3月期 業績予想

2021年3月期の連結業績予想について説明します。

2021年3月期 通期業績予想

FUJiFILM

2021年3月期 連結業績予想 (2021年2月9日時点)

(単位:億円)

	2020年3月期	2021年 3月期 前回予想	2021年3月期	対前年度	対前回予想
売上高	23,151	22,100 100%	21,800 100%	-1,351 -5.8%	-300 -1.4%
営業利益	1,866 8.1%	1,430 6.5%	1,600 7.3%	-266 -14.2%	170 +11.9%
税金等調整前 当期純利益	1,731 7.5%	1,750 7.9%	2,100 9.6%	369 +21.3%	350 +20.0%
当社株主帰属 当期純利益	1,250 5.4%	1,250 5.7%	過去 最高 1,600 7.3%	350 +28.0%	350 +28.0%
1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	306.18円	312.68円	400.22円	+94.04円	+87.54円
ROE	6.3%	6.3%	7.8%	+1.5%	+1.5%
為替 : 米ドル	109円	108円	106円	3円高	2円高
: ユーロ	121円	120円	123円	2円安	3円安
銀価格(/kg)	57,000円	64,000円	75,000円	+18,000円	+11,000円

*2021年3月期 営業利益 為替感応度 米ドル:8億円 ユーロ:8億円

11

2021年3月期の連結業績予想ですが、冒頭でお伝えした通り、足元のヘルスケア、高機能材料分野を中心とした業績好調を受け、営業利益を170億円上方修正し、1,600億円とします。

当社株主帰属当期純利益は、350億円の上方修正を行います。新型コロナ影響を強く受けた状況においても、過去最高益となる1,600億円を達成します。

1月29日に株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング株式の帝人株式会社への譲渡について発表しました。今回の業績予想修正には、本取引における株式譲渡や、その他へルスケア領域の事業ポートフォリオ最適化に関わる影響を見込んでいます。

当社は、ヘルスケア領域、および高機能材料分野を将来の柱にすると定め、経営資源を投入し、成長させてきました。成長をより一層加速する戦略の1つとして、事業ポートフォリオの最適化を進めています。本取引はその一環で、今後も継続して事業ポートフォリオの最適化に取り組んでいきます。



最後に、株主還元についてご説明いたします。

配当金について、2021年3月期の年間配当金は、当初計画では95円を予定しておりましたが、冒頭でお伝えした通り5円引き上げ、11期連続増配となる、対前年5円増配の100円とします。

以上で、説明を終わります。







2021年3月期第3四半期 決算説明会

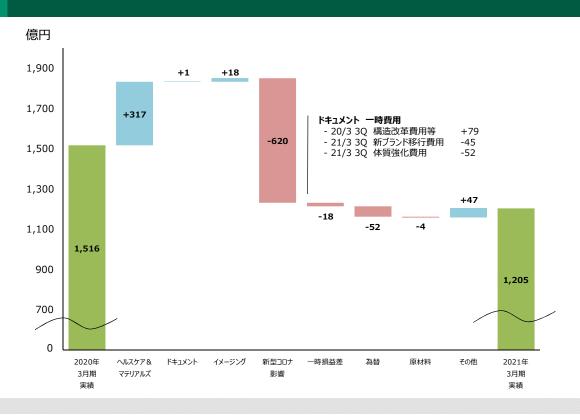
参考資料

16

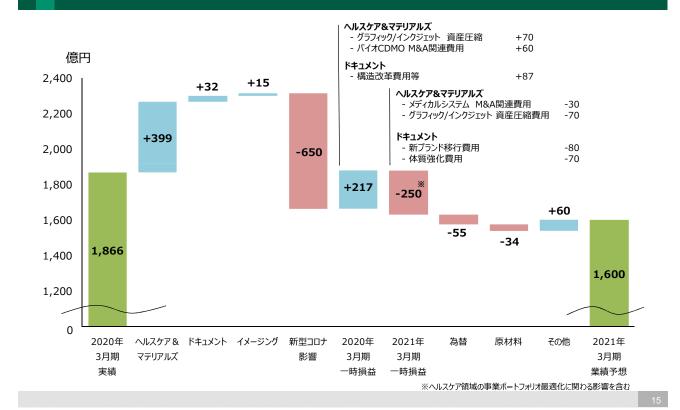
2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FUJ:FILM

営業利益増減分析(対前年9ヵ月累計実績)



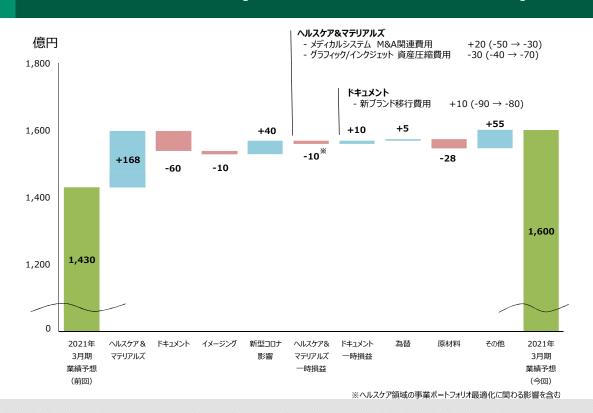
営業利益増減分析(通期業績予想 対前年)



2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FUJ:FILM

営業利益増減分析(通期業績予想 対修正前)



3Q/9ヵ月 業績

(単位:億円)

		3Q			9ヵ月累計	
	2020年3月期	2021年3月期	対2020年3月期	2020年3月期	2021年3月期	対2020年3月期
売上高	5,963	5,760	-203	17,284	15,734	-1,550
	100.0%	100.0%	-3.4%	100.0%	100.0%	-9.0%
営業利益	596	640	44	1,516	1,205	-311
	10.0%	11.1%	+7.4%	8.8%	7.7%	-20.6%
税金等調整前	690	752	62	1,665	1,748	83
四半期純利益	11.6%	13.1%	+9.1%	9.6%	11.1%	+5.0%
当社株主帰属	596	589	-7	1,207	1,265	58
四半期純利益	10.0%	10.2%	-1.1%	7.0%	8.0%	+4.8%
為替 : 米ドル	109円	105円	4円高	109円	106円	3円高
: ユーロ	120円	125円	5円安	121円	123円	2円安

<その他増減要因(3Q/9ヵ月 対前年度)> 営業利益 原材料:▲15億円 / ▲4億円

17

2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FUJIFILM

3Q/9ヵ月 業績

(単位:億円)

		3Q			9ヶ月					
売上高 	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度		2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度			
ヘルスケア	1,204	1,370	166	(+13.7%)	3,508	3,801	293	(+8.3%)		
ヘルスケア&マテリアルズ	2,485	2,637	152	(+6.1%)	7,412	7,370	-42	(-0.6%)		
ドキュメント	2,358	2,076	-282	(-11.9%)	7,211	6,178	-1,033	(-14.3%)		
イメージング	1,120	1,047	-73	(-6.6%)	2,661	2,186	-475	(-17.9%)		
合計	5,963	5,760	-203	(-3.4%)	17,284	15,734	-1,550	(-9.0%)		

*セグメント間取引消去後

(単位:億円)

営業利益		3Q			9ヶ月				
[営業利益率]	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年	対前年度		2021年 3月期	対前年	丰度	
ヘルスケア	89 [7.3%]	173 [12.7%]	84 (+97.8%		200 [5.7%]	360 [9.5%]	160	(+80.8%)	
ヘルスケア&マテリアルズ	258 [10.4%]	368 [14.0%]	110	(+43.0%)	708 [9.6%]	826 [11.2%]	118	(+16.7%)	
ドキュメント	256 [10.9%]	179 [8.6%]	-77	(-30.0%)	805 [11.2%]	462 [7.5%]	-343	(-42.6%)	
イメージング	173 [15.4%]	162 [15.5%]	-11	(-5.8%)	274 [10.3%]	141 [6.5%]	-133	(-48.5%)	
全社/連結調整	-91	-69	22	-	-271	-224	47	-	
合計	596 [10.0%]	640 [11.1%]	44	(+7.4%)	1,516 [8.8%]	1,205 [7.7%]	-311	(-20.6%)	

3Q/9カ月 業績

■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション

(単位:億円)

			3Q		9ヶ月				
売上高	2020年	2021年	対前年度		2020年	2021年	対前年度		
	3月期	3月期	刈削十皮	為替影響除く	3月期	3月期	23 即 牛皮	為替影響除く	
ヘルスケア	1,204	1,370	166 (+13.7%)	190 (+15.6%)	3,508	3,801	293 (+8.3%)	346 (+9.8%)	
ディスプレイ材料	215	271	56 (+26.3%)	56 (+26.3%)	677	713	36 (+5.4%)	36 (+5.4%)	
産業機材/電子材料 ファインケミカル	447	492	45 (+10.3%)	53 (+12.2%)	1,299	1,416	117 (+9.0%)	134 (+10.4%)	
高機能材料	662	763	101 (+15.5%)	109 (+16.7%)	1,976	2,129	153 (+7.8%)	170 (+8.6%)	
記録メディア	92	61	-31 (-34.3%)	-28 (-31.8%)	324	185	-139 (-42.9%)	-134 (-41.6%)	
グラフィックシステム/インクジェット	525	441	-84 (-16.0%)	-78 (-14.8%)	1,595	1,247	-348 (-21.8%)	-333 (-20.9%)	
その他	2	2	0	-1	9	8	-1	-1	
合計	2,485	2,637	152 (+6.1%)	192 (+7.7%)	7,412	7,370	-42 (-0.6%)	48 (+0.6%)	

*セグメント間取引消去後

(単位:億円)

*** WE 7:1 * E			3Q	2			9ヶ月					
営業利益 「営業利益率]	2020年	2021年	***	対前年度 為替影響除く		2020年	2021年	***	対前年度			
[古来刊亜平]	3月期	3月期	וון ניא			影響除く	3月期	3月期	刈削干及		為替	影響除く
ヘルスケア {	89	173	84	(+97.8%)	93	(+108.3%)	200	360	160	(+80.8%)	186	(+94.0%)
1,000,000	[7.3%]	[12.7%]		(137.070)	93	(1100.570)	[5.7%]	[9.5%]	100	(100.070)	100	(131.070)
ヘルスケア&マテリアルズ	258	368	110	(+43.0%)	127	(+49.4%)	708	826	826 118	(+16.7%)	158	(+22.3%)
***************************************	[10.4%]	[14.0%]	110	110 (+45.0%)		(1.131.170)	[9.6%]	[11.2%]	110	(1101770)		(1 22 13 70)

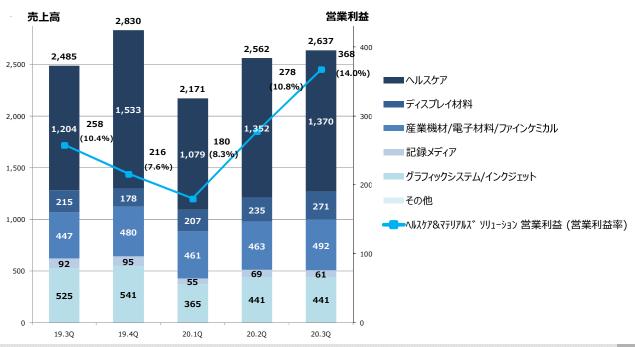
19

2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FWIFILM

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション (単位: 億円)



3Q/9カ月 業績

■ ドキュメント ソリューション

(単位:億円)

			3Q		9ヶ月					
売上高	2020年	2021年	対前年度 一		2020年	2021年	対前年度			
	3月期	3月期	73 B3 T1SC	為替影響除く	3月期	3月期	73 DJ TIX	為替影響除く		
オフィスプリンター	290	238	-52 (-18.2%)	-51 (-17.7%)	892	699	-193 (-21.6%)	-186 (-20.8%)		
オフィスプロダクト&プリンター	1,337	1,170	-167 (-12.4%)	-172 (-12.8%)	4,068	3,498	-570 (-14.0%)	-552 (-13.6%)		
プロダクションサービス	297	235	-62 (-20.8%)	-63 (-21.2%)	885	713	-172 (-19.5%)	-167 (-18.9%)		
ソリューション & サービス	652	585	-67 (-10.2%)	-66 (-10.1%)	2,020	1,731	-289 (-14.3%)	-280 (-13.8%)		
その他	72	86	14	13	238	236	-2	-2		
合計	2,358	2,076	-282 (-11.9%)	-288 (-12.1%)	7,211	6,178	-1,033 (-14.3%)	-1,001 (-13.9%)		

*ヤグメント間取引消去後

(単位:億円)

									\-	
			3Q				9ヶ月			
営業利益 [営業利益率]	2020年	2021年	対前年度		2020年	2021年	1年 対前年度			
[白来竹皿平]	3月期 3月期		对别牛皮	為替影響除く	3月期	3月期	Y 10 64	F/交	為替影	響除く
ドキュメント	256 [10.9%]	179 [8.6 %]	-// (-30.0%)	-90 (-35.2%)	805 [11.2%]	462 [7.5%]	-343	(-42.6%)	-337	(-41.8%)

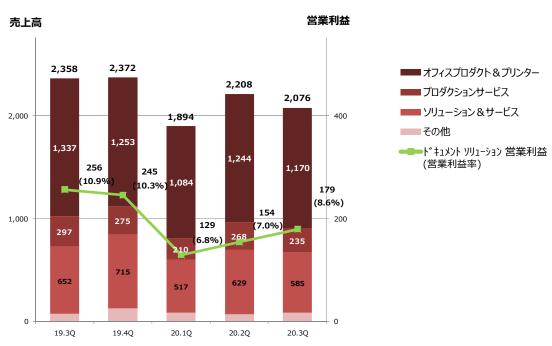
21

2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FUJIFILM

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ ドキュメント ソリューション (単位: 億円)



3Q/9カ月 業績

イメージング ソリューション

(単位:億円)

			3Q			9ヶ月					
売上高	2020年	2021年	対前任度	対前年度		2020年	2021年	年 対前年度 「			
	3月期	3月期	对削平反	為替景	響除く	3月期	3月期	对别牛皮		為替影	響除く
フォトイメージング	830	786	-44 (-5.19	6) -32	(-3.7%)	1,835	1,520	-315	(-17.1%)	-292	(-15.9%)
電子映像	207	205	-2 (-1.99	6) -1	(-1.1%)	577	513	-64	(-11.3%)	-56	(-9.8%)
光学デバイス	83	56	-27 (-32.39	6) -26	(-31.5%)	249	153	-96	(-38.5%)	-94	(-37.8%)
光学·電子映像	290	261	-29 (-10.69	6) -27	(-9.8%)	826	666	-160	(-19.5%)	-150	(-18.3%)
合計	1,120	1,047	-73 (-6.69	6) -59	(-5.3%)	2,661	2,186	-475	(-17.9%)	-442	(-16.6%)

*セグメント間取引消去後

(単位:億円)

			3Q			9ヶ月				
営業利益 「営業利益率]	2020年	2021年	対前年度			2020年	2021年	対前年度		
[名未刊益华]	3月期 3月期		対削年度 為替影響除く			3月期	3月期	对削干皮	為替影響除く	
イメージング	173 [15.4%]	-	-11 (-5.8%)	-10	(-5.8%)	274 [10.3%]	141 [6.5%]	-133 (-48.5%)	-127	(-46.3%)

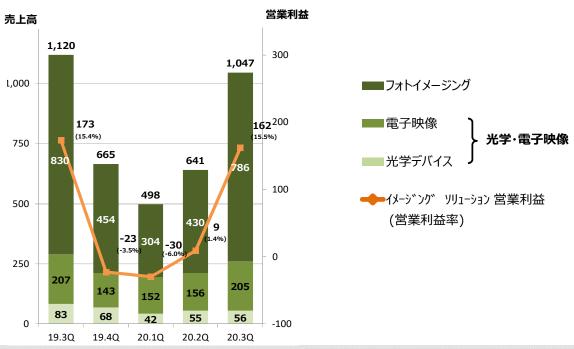
23

2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FUJIFILM

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ イメージング ソリューション (単位: 億円)



国内·海外別連結売上高

(単位:億円)

			2020年3月	月期 9ヶ月	2021年3	月期 9ヶ月	対前	「年度
			構成比(%)		構成比(%)			
日本		42.3%	7,305	41.7%	6,567	-738	(-10.1%)	
	米	州	18.6%	3,229	18.9%	2,980	-249	(-7.7%)
	欧州		13.1%	2,259	12.3%	1,923	-336	(-14.9%)
		内、中国	12.1%	2,095	14.0%	2,200	105	(+5.0%)
	ア:	ジア他	26.0%	4,491	27.1%	4,264	-227	(-5.1%)
海外	'		57.7%	9,979	58.3%	9,167	-812	(-8.1%)
合訂	†		100.0%	17,284	100.0%	15,734	-1,550	(-9.0%)

25

2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FWIFILM

設備投資、減価償却費



								(単位	: 億円)
	3Q			9ヶ月			通期		
年度	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期 (予想)
ヘルスケア&マテリアルズ	112	146	178	300	412	441	505	582	
ドキュメント	32	31	52	79	77	121	117	134	/
イメージング	16	29	13	67	87	55	106	125	
コーポレート	15	3	2	19	11	7	26	16	
設備投資 ※	175	209	245	465	587	624	754	857	950
ヘルスケア&マテリアルズ	159	169	167	456	474	490	631	639	A
ドキュメント	122	100	95	377	318	287	501	418	/
イメージング	36	38	39	106	108	112	141	146	
コーポレート	7	6	7	17	18	20	26	24	
減価償却費	324	313	308	956	918	909	1,299	1,227	1,300
有形固定資産の 減価償却費 ※	175	178	174	509	512	505	709	686	

※ ドキュメント ソリューション部門等のレンタル資産を除く。

ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション

■ ドキュメント ソリューション

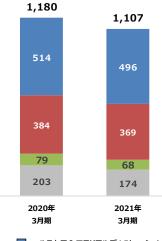
■ イメージング ソリューション

■ コーポレート

研究開発費、販売費及び一般管理費

研究開発費(9ヵ月)

(単位:億円)



	3	Q	95	月	通	期
年度	2020年 3月期	2021年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期 (予想)
ヘルスケア&マテリアルズ	166	164	514	496	695	
ドキュメント	126	126	384	369	507	
イメージング	24	22	79	68	101	
コーポレート	67	51	203	174	276	
研究開発費	383	363	1,180	1,107	1,579	1,500
<売上高比>	6.4%	6.3%	6.8%	7.0%	6.8%	6.9%
販売費及び 一般管理費	1,516	1,534	4,535	4,197	6,100	
<売上高比>	25.4%	26.6%	26.2%	26.7%	26.3%	

■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション

■ ドキュメント ソリューション

■ イメージング ソリューション

■ コーポレート

2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FWIFILM

為替、原材料価格、人員

為替 (単位:円)

	2020年3月期							2	2021年3月	期	
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
米ドル	110	107	109	109	109	109	108	106	105	106	106
ユーロ	123	119	120	121	120	121	119	124	125	123	123

原材料価格 (平均)

(単位:千円/kg)

	2020年3月期							2	2021年3月	期	
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
銀	53	57	60	57	61	57	55	78	83	70	75

人員

(単位:人)

	2019.12末	2020.3末	2020.6末	2020.9末	2020.12末
連結	73,092	73,906	73,569	72,176	71,474

2021年3月期 セグメント別業績予想 (2021年2月9日時点)

(単位:億円)

売上高	2020年 3月期	2021年 3月期 前回予想	2021年 3月期	対前年度		対前回予想
ヘルスケア	5,041	5,450	5,500	459	(+9.1%)	50
マテリアルズ	5,201	4,850	4,800	-401	(-7.7%)	-50
ヘルスケア&マテリアルズ	10,242	10,300	10,300	58	(+0.6%)	0
ドキュメント	9,583	8,950	8,700	-883	(-9.2%)	-250
イメージング	3,326	2,850	2,800	-526	(-15.8%)	-50
合計	23,151	22,100	21,800	-1,351	(-5.8%)	-300

^{*}セグメント間取引消去後

営業利益	2020年 3月期	2021年 3月期 前回予想	2021年 3月期	対前	i年度	対前回予想
ヘルスケア	331	450	560	229	(+69.4%)	110
マテリアルズ	593	430	520	-73	(-12.4%)	90
ヘルスケア&マテリアルズ	924	880	1,080	156	(+16.9%)	200
ドキュメント	1,050	800	710	-340	(-32.4%)	-90
イメージング	251	100	110	-141	(-56.1%)	10
全社/連結調整	-359	-350	-300	59	-	50
合計	1,866	1,430	1,600	-266	(-14.2%)	170

20

2021年3月期 第3四半期 決算説明会 参考資料

FUJIFILM

パイプライン(2021年2月9日時点)

開発番号	薬効・適応症	剤形	地域	開発段階
	 抗新型コロナウイルス(COVID-19)薬		日本	承認申請中
T-705	11利至30794ルス (COVID-19) 榮	経口	米国	Ph II
	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)治療薬		日本	PhⅢ
			米国	Ph II
T-817MA	アルツハイマー型認知症治療薬	経口	日本	PhⅡ
1-81/MA		経口	欧州	PhⅡ
	脳卒中後のリハビリテーション効果促進薬		日本	Ph II
T-4288	新規フルオロケトライド系抗菌薬	経口	日本	承認申請中
FF-10501	骨髄異形成症候群治療薬	経口	日本	Ph I
FF-10201	有脚共形成症候研 <i>点</i> 療染	経口	米国	Ph II
FF-10502	進行・再発固形がん治療薬	注射	米国	Ph II
FF-21101	バイオ 進行・再発固形がん治療薬	注射	米国	PhI/ II a
FF-21101	(Armed抗体)	注别	日本	Ph I
F-1311	前立腺がん診断薬(放射性医薬品)	注射	日本	Ph II
FF-10101	急性骨髄性白血病治療薬	経口	米国	Ph I
F-1515	神経内分泌腫瘍治療薬(放射性医薬品)	注射	日本	承認申請中
FF-10832	FF-10832 進行性固形がん治療薬(ゲムシタビンリポソーム)		米国	Ph I
FF-10850	進行性固形がん治療薬(トポテカンリポソーム)	注射	米国	Ph I
F-1614	難治性褐色細胞腫治療薬(放射性医薬品)	注射	日本	承認申請中

参考情報

富士フイルムホールディングス 株主・投資家情報

https://ir.fujifilm.com/ja/investors.html

富士フイルムホールディングス 統合報告書2020

https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials/integrated-report.html

IR資料室

https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials.html

富士フイルムってどんな会社?

https://ir.fujifilm.com/ja/investors/individual.html

グローバルブランディングキャンペーン「NEVER STOP」

https://brand.fujifilm.com/neverstop/jp

新型コロナウイルス感染症への取り組み

https://brand.fujifilm.com/covid19/jp/

21

FUJ!FILM

Value from Innovation

富士フイルムは、生み出しつづけます。

人々の心が躍る革新的な「技術」「製品」「サービス」を。

明日のビジネスや生活の可能性を拡げるチカラになるために。

富士フイルム ホールディングス株式会社

https://holdings.fujifilm.com/ja